

■死後の夢■

ほぼ週刊 | 松村拓也のメールマガジン | 第 065 号

こんにちは。松村拓也です。

松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

065 目次

1. 今週の頭の中：死後の夢
2. リリースから
 - ア. 福祉ビジネスの知恵比べ
 - イ. 「なるほど」と「へええ」
3. 自分の意見の作り方 (028 【言えなかった意見】 20160805)
4. 来週のお誘い情報
5. アクセスポイント
6. このメルマガについて

1. 今週の頭の中：死後の夢

「死後の夢」とは、自分が死んだ後に実現する夢のこと。僕がこの概念を明確に意識したのは、笑恵館オーナー T さんとの出会いからだ。笑恵館は、自宅の一部を開放し地域の人々や敷地内のアパートの住人達が自由に使えるスペースにするプロジェクトで、血縁の無い身近な人たちが緩やかな家族になる「笑恵館クラブ」というコミュニティを運営している。「これを実現し、自分の死後も継続して欲しい」という T さんの願いを聞いた時、僕は心の底から「協力したい」と思った。協力するその前提として、もちろん僕はこのプロジェクト自体に賛同している。だが、心の底からそう思い、その実現のため自分の事務所も引き払い、真剣に取り組んでいるのは「死後の夢」を託されたからに他ならない。笑恵館はもうすでに「僕自身の夢」となっているからだ。…続きは <http://nanoni.co.jp/20160805-2>

■無料サロン：松村拓也の頭の中

このサロンは、松村拓也が初めに脳から湧き出した文章を書きとめる場所です。

ブログなどで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

2. リリースから

ア. 福祉ビジネスの知恵比べ

待機児童が何千人とか、待機老人が何万人とか、こんなの福祉と言えるのだろうか。福祉サービスって、対象者

全員が受けられるものじゃないのか。早い者勝ちの有償サービスを「福祉」と呼ぶって、おかしくないのか。受益者負担と言うけれど、それってホントに正しいやり方なのか。福祉はみんなのためだから役所が担当するっておかしくないか。収支の成り立たないサービスを平然と続けているのは誰のせいだ。福祉はどんな未来を目指しているのか。とても大きな、複雑な、そして大事な議論なので、簡単に論じるのは難しい。だがあえて、大雑把にでも論じなければ気が収まらない。突っ込みどころ満載、ぼこぼこに批判されてもかまわないから、思いのたけをぶちまけたい。・・・<http://nanoni.co.jp/20160806>

イ。「なるほど」と「へええ」

先日、日本橋 CLIP の交流イベント「チラミセ night vol.27 ー成熟産業から考えるイノベーション【不動産編】」に参加した。与えられた5分間でまとめようとしたけど、僕のプレゼンは10分かかり、またしても反省。でも、「僕のイノベーションは、日本政府の破たん後を想定している」は、ちょっとインパクトあったかな。もう一人のプレゼンターである三井不動産のKさんは、業界でも有名な凄腕の仕掛人？で、日本橋 CLIP も彼の作業らしいが、参加者から「今日のプレゼンターは真逆で面白い」と言われたのもうれしかった。Kさんの話は、まさに不動産業界に新風を巻き起こす新しい提案や発見に満ちていた。では、その真逆とは何なのか・・・まさにそれが、僕の今回のテーマだ。・・・続きは <http://nanoni.co.jp/20160807>

3. 自分の意見の作り方（松村拓也サロンのご案内）

「松村さんの話は面白い！」ってよく言われますが、それは単に「自分の意見」だからです。だから僕は、あなたの言葉を「あなたの意見」と感じた時、必ず「面白い」と感じます。このサロンでは、僕の発信した意見を引用し、その背景や作り方などを解説します。メンバーの皆さんからは、ご意見だけでなくお題の提供も大歓迎です。僕の意見をタタキ台にして、大いに議論しましょう！月額1,000円の会費制ですが、初月は無料ですので気軽にお試しください。<http://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

今週の投稿

028 【言えなかった意見】 20160805

先日「NHK スペシャル|未解決事件 File. 05 ロッキード事件」という番組を見た。今話題の「田中角栄」が、総理在職中の犯罪を裁かれた大事件だが、その真実に迫る面白い番組だった。1976年は僕の大学受験の年で、直前の追い込みをすべきなのに正月は弟にもらったルービックキューブにはまり、1月はロッキード事件の証人喚問、2月はインスブルック冬季五輪でメダルゼロに玉砕した日本チームの応援と、朝から晩までテレビ漬け。受験ストレスから逃れるためだったとはいえ、「記憶にありません」としか答えない歯がゆい尋問に、本当にイラついたのを思い出す。あれから40年、多くの当事者たちが死んでから、新たな証言や証拠記録が見つかり始める。死ぬまで言えなかった人と、死ぬ前に言っておきたい人たちによって、周囲の僕たちはいつも翻弄されている。自分の口で語ることでできない意見とは、いったい何なのか。・・・続く

4. 来週のお誘いイベント

(月) 08/08 □自宅作業日・面談可能(青葉台)

(火) 08/09 □午後から、笑恵館にいます

17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

http://shokeikan.com/info/office_mtg

(水) 08/10 □作業日・午後から三茶周辺

13-15 時 ■駒沢ドッグストリート打合せ(キャロットタワー)

15-16 時 ■名栗の森オーナーシップクラブ打合せ(三茶デニーズ)

(木) 08/11 □作業日・午後から面談可能(世田谷)

(金) 08/12 □午後から、笑恵館で面談可能

19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)

(土) 08/13 □午後から、笑恵館で面談可能

13-15 時 ■ふくふくの家打合せ(喜多見)

(日) 08/14 休業日

今週月は、アポが無いので自宅におります。

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

.....

凡例

□面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

